



**Spider® IV 15**

**取扱説明書**



## 注 意

感電の恐れあり  
キャビネットをあけるな



**警告：火災や感電の原因になりますので分解・改造は厳禁。修理・調整は販売店にご依頼ください。**

**警告：火災や感電の原因になりますので本機を雨や水がかかるところには設置しないでください。**



このマークは、機器の内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告しています。



このマークは、注意喚起シンボルであり取扱説明書などに、一般的な注意、警告、危険の説明が記載されていることを表しています。

### 本書の記載について:

Line 6 及び M9は、Line 6社の登録商標です。このマニュアルに掲載されている写真、イメージ、登録商標、アーティスト名はそれぞれの所有者の権利に基づくものであり、このマニュアルではLine 6のデジタルモデリングテクノロジーを駆使し、独自に開発された音を適切に表現するためだけに使用されています。また、これらの写真、イメージ、登録商標、アーティスト名の使用において、いかなる協力やエンドースメントも関わるものではありません。



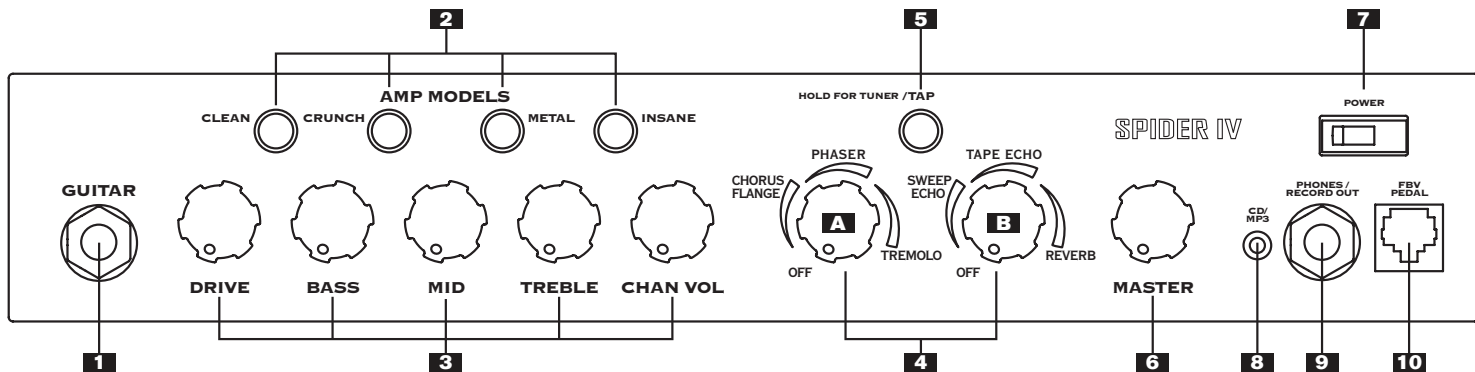
安全上のご注意を良くお読みください。この取扱説明書は大切に保管してください。



- 本書の注意事項を良くお読みください。
- 本書の注意事項を守ってください。
- すべての警告を守ってください。
- すべての指示に従ってください。
- 本機を水気の近くで使用しないでください。
- お手入れは必ず乾いた布で拭いてください。
- 通気口をふさがないでください。取扱説明書で指定された場所に設置してください。
- 適切にアース接地されたコンセントに接続してください。
- ⊕ 本機の電源プラグが合わないような場合は、電気工事を依頼し適切なコンセントに交換してください。
- 電源コードの接続部を無理に曲げたり踏んだりしないようにしてください。
- 必ず指定された付属品を使ってください。
- 本機の設置は弊社の推奨するカート、スタンド、ブラケットなどを使用してください。移動式のカートを使うときは転んでけがをしないように注意してください。
- 雷が近づいたり、長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
- パワーサプライのコードやプラグが損傷したとき、内部に異物が入ったり液体がこぼれたとき、本機を落としたときなど、修理が必要な時はサービスセンターに依頼してください。
- 水滴のかかる場所での使用や保管はしないでください。本機の上に花瓶のような液体の入ったものは置かないでください。
- 警告: 火災や感電の原因になりますので本機を雨や水のかかるところには設置しないでください。
- 本機はコンセントの近くに設置し、容易にプラグへ手が届くようにしてください。
- パワーサプライのプラグは必ずAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。
- 大音量や不快な音量で長時間使用すると難聴や聴力障害を起こすことがあります。常に安全な音量で使用することを心がけてください。
- 次のような場合には修理が必要です。
- パワーサプライのコードやプラグが損傷したとき
- 本機の内部に異物が入ったり、液体が入ったりしたとき
- 雨天や湿度の高いところで使用し、故障したとき
- 本機が落下したりして損傷したとき
- 製品に異常や故障が生じたとき



# 基本操作



1. **GUITAR(ギター入力)** - ギターをここに入力します。

2. **メモリー／アンプモデルボタン** - 4つのメモリーそれぞれに異なるアンプモデルを使用でき、すぐに使える工場プリセットのすばらしい音色があらかじめ入っています。ボタンを押すと、このプリセット音が聴けます。[MASTER]ノブ以外のすべてのトーンノブ、エフェクトノブの現在のカスタム設定(スナップショット)を保存したユーザープリセットを、工場プリセットの代わりに保存する場合は、保存先メモリーのボタンを2秒間押します。保存が完了するとインジケータが点滅します。

3. **トーンコントロール** - [DRIVE]ノブは普通のアンプでいうところの音量ノブやゲインノブで、サウンドをどれだけ「濁らせる」かを設定します。[BASS]、[MID]、[TREBLE]の各ノブは最適な音色調整ができるよう、各アンプモデルごとにカスタム化されています。

4. **スマートコントロールFX** - この2つのノブで、簡単・迅速にエフェクトを選択します。

FXノブAでコーラス／フランジ、フェイザー、トレモロから選択し、微妙な効果から極端な効果まで、エフェクトごとに程度を設定できます。ノブを左いっぱいに戻すとオフになります。

FXノブBでディレイ、タップエコー、スウィープエコーから選択し、低～高の範囲でミックス設定します。[TAP]ボタンのインジケータがディレイタイム設定にあわせて点滅します。ディレイタイムを変更するには、[TAP]ボタンをタイミングに合わせて数回押します。ノブを左いっぱいに戻すとオフになります。

5. **TAP** - TAPボタンを数回押してディレイのテンポを設定します。

ボタンを数秒押したままにすると、内蔵チューナーがオンになります。

ギターの低いほうのE弦が6セント以上フラットの場合は、一番左のボタンインジケータ(CLEAN)が点滅します。この場合は、真ん中の2つのボタンインジケータ(アンプモデルの[CRUNCH]ボタンと[METAL]ボタン)が点灯するまでE弦のピッチを上げてください。

チューナーは常に、ギターの標準チューニング(E A D G B E)に該当する音程でピッチを検出します。チューニングがどれだけずれているかは、以下のように4つのメモリー／アンプモデルボタンのインジケータの点灯でわかります。

- ・ **メモリーボタンA** (Clean)が点灯: ピッチがかなり低い(20セント以上フラット)

- **メモリーボタンB** (Crunch)が点灯: ピッチが多少低い(5セント以上フラット)
- **メモリーボタンBとC**が点灯: チューニングが合っている(差が±5セント以内)
- **メモリーボタンC** (Metal)が点灯: ピッチが多少高い(5セント~20セントの範囲でシャープ)
- **メモリーボタンD** (Insane)が点灯: ピッチがかなり高い(20セント以上シャープ)

チューニングが合っているか自信がない場合は、「5フレット方式」で確認してください。たとえば低い方のE弦5フレットにA弦開放のピッチを合わせます。次にA弦5フレットにD弦開放のピッチを合わせます。同様にして残りの弦も2弦ごとにチューニングを行います。ただし、B弦開放はG弦の5フレットではなく4フレットに合わせます。

**6. MASTER** - 音色を変えずにアンプ全体の音量を調整します。

**7. POWERスイッチ** - Spider IVの電源をオン/オフします。

**8. CD/MP3入力** - オーディオ音源を接続して、自分の好きな音楽やドラムマシンを聴きながら演奏できます。オーディオの音量は接続機器の出力コントロールで調整してください。機器の音量を最小にして接続してから、好みの音量に調整してください。

**9. PHONES/RECORD OUT** - ステレオのヘッドフォンを接続します。ヘッドフォンを接続すると、スピーカーから音は出力されません。この端子はREC OUTとしても使えます。その場合は、ステレオ1/4インチTRSフォーンプラグケーブルでミキサーまたは録音機器に接続します。

**10. FBV** - ここにFBV2™を接続すれば、クリーントーンをオーバードライブのかかったサウンドに簡単に変化させることができます。あるいはFBV Express MK II™を接続すると、チャンネル切り替え、タップテンポ設定、ウ/ボリュームコントロール、チューナー機能など便利なコントロールができます。

## ディストーション・ブースト

[TAP]ボタンを押したまま[DRIVE]ノブを12時より右に回すと、[CLEAN]ボタンのインジケータが点灯します。ディストーションペダルでディストーションを低く設定して出力を大きくしたときのような「音の濁り」が加わります。アンプモデル前のギター信号をブーストするので、アンプモデルに入る信号レベルが大きいほどディストーションのかかりも大きくなります。

## ノイズゲート

TAPボタンを押したまま2つ目のスマートコントロールFXノブBをREVERBいっぱいまで回すと、内蔵ノイズゲートがオンになり、ヒス/ノイズがカットされます。このとき[INSANE]ボタンのインジケータが点灯して、ゲートがオンになっていることを表示します。初期設定では、CRUNCHを除きすべてのアンプモデルでゲートがオンになっています。

## 工場設定への初期化

工場出荷時の状態にリセットするには、[CLEAN]ボタンを押したまま電源をオンにします。

警告: 初期化によって、これまで作成したカスタムのサウンドがすべて消えます。消去してもいいかどうか、しっかり確認してから操作を進めてください。

## トーン/エフェクトの自動設定

アンプモデルを選択すると、トーンコントロールとエフェクトがそのアンプモデルに合った内容に自動設定されます。このときエフェクトが自動設定されないようにするには、[INSANE]ボタンを押したまま電源を入れます(ただしトーンコントロールの自動設定は解除できません)。次回電源を入れたとき、エフェクトの自動設定はオンになります。

## 詳細はLINE6のサイトで([www.line6.com/manuals](http://www.line6.com/manuals))

お使いの製品取扱説明書の最新版をいつでもダウンロードできます。Spider IV 15の製品登録は、LINE6のサイトをご覧ください。オンラインで行うか、あるいは同梱の登録カードにご記入の上、郵送してください。製品を登録することによって、万一保証範囲内で問題が生じた場合に補修サービスが受けられるほか、キャンペーンへの参加やスペシャルオファーを受けられる資格が得られます。

